

【活動のご報告】

ゴキブリダンゴづくり

5月15日（木）、中小口地区コミュニティセンターにて、ゴキブリダンゴづくりをおこないました。

ゴキブリは暖かくなると活発化するので、春の幼虫の時期に対策を取るのが有効とされています。今回はホウ酸を使ったゴキブリダンゴ（毒餌）をつくり、これを設置してゴキブリにかじらせることで、駆除を図ります。

もともと中小口女性の会が毎年おこなっていた催しですが、解散されたため、今年度は中小口コミュニティ運営委員会が執り行いました。とはいえ、ダンゴづくりの主戦力は中小口民踊クラブのみなさんです。

「新玉ねぎは水が多すぎるのでダメ」「玉ねぎは買ってから少し置いた方が水分が抜けて扱いやすい」「みじん切りはフードプロセッサーでやるのが効率的」などなど、ためになるアドバイスをたくさんいただきました。

当日も中小口民踊クラブのみなさんで、ダンゴづくりがにぎやかに、手際よく進められました。想定より量は少なかったようですが、含まれる水分がちょうどよかったようで、ダンゴにしやすい固さになったようです。

作業の後にはティータイムをしました。また、受け取りに来たみなさんも、会議室でコーヒー片手にお話が弾んだようです。交流の機会にもなってよかったと思います。

文責・事務員 水野



ゴキブリダンゴづくり
作りませんか 使いませんか

住まいの隣わかれゴキブリ、駆除のために薬局やドラッグストアでもさまざまなものが売られています。今回、ゴキブリ駆除のためにホウ酸ダンゴを手作りします。ホウ酸は毒は、玉ねぎや小麦粉と混ぜ、食品材料になります。

長寿ゴキブリダンゴをつくってこれられた中小口女性の会の役員の方々に手配していただきます。作りだいた、作れない方はお問い合わせください。

※使用の際は、小さなお子さんやペットの口に入らないよう、ご注意ください。

作る
5月15日(木)午前10時30分～
中小口地区コミュニティセンター
1階会議室
持参いただくもの：エプロン
材料（主催で準備）：市販の、強力粉、砂糖、玉ねぎ、牛乳、ほか器具
人数：10名まで

持ち帰りのみ
5月15日(木)午後2時～4時
中小口地区コミュニティセンターの
会議室で受け取ります。
人数：30名まで
※130名程度のダンゴ入り袋をお返しします。準備は必ずして、ダンゴは、必ず持ち帰って、必ずから設置してください。

いつでも申し込み
受付日時：5月8日(木)午前9時～午後4時
申込先：中小口地区コミュニティセンター1階事務所
(電話：02-7154-8811、02-7154-8812)
先着順：定員になり次第締め切ります。

主催：中小口コミュニティセンター運営委員会
協力：中小口民踊クラブ

(おのれの課)
ゴキブリダンゴづくり 申込書

お名前	電話番号
住所	作る・持ち帰りのみ

